NUMA

KC-1200

Linear Imager Scanner

プログラミング設定マニュアル

目次

Chapter 1　システム情報

1.1　このマニュアルについて ―― 3
1.2　パラメータ設定方法 ―― 3

Chapter 2　システム設定

2.1　インターフェースの選択 ―― 5
2.2　キーボードインターフェース選択 ―― 6
2.3　言語選択 ―― 7
2.4 その他選択 ―― 8
2.5　改行コード ―― 10
2.6 文字付加の設定(プリアンブル ポストアンブル) ―― 11
2.7　設定の挿入 ―― 12
2.8 スキャンモード ―― 16
2.9 ビープ音設定 ―― 17

Chapter 3　バーコードプログラム設定

3.1　UPC-A ―― 19
3.2　UPC-E ―― 21
3.3　EAN-13 ―― 23
3.4　EAN-8 ―― 25
3.5　Code39 ―― 27
3.6　NW-7　Codabar ―― 29
3.7　Code93 ―― 32
3.8　Code128 ―― 34
3.9　Interleaved2 of 5 ―― 36
3.10　Industrial 2of 5 ―― 38
3.11　Matrix 2 of 5 ―― 40
3.12　中国郵便コード ―― 42
3.13　MSI/Plessey ―― 44
3.14　Code 32 ―― 46
3.15　Code 11 ―― 47
3.16　Telepen ―― 48
3.17　GS1 DataBar ―― 50

付記 ―― 53

Chapter 1 - システム情報

1.1 このマニュアルについて

このユーザーズガイドは、詳細なプログラミング方法を説明します。バーコードスキャナは工場出荷時に最も一般的な通信設定がプログラムされています。もし、プログラム設定の変更が必要な場合は、このガイドのバーコードをスキャンすることによって変更できます。

1.2 パラメーター設定方法 ①

(1) 設定開始をスキャン

(2) アプリケーションに必要なパラメーターのすべてのラベルをスキャン

(3) 設定終了をスキャンし、プログラムを終了する。

設定初期化

バージョン情報

設定開始　　設定終了

1.2 パラメーター設定方法 ②

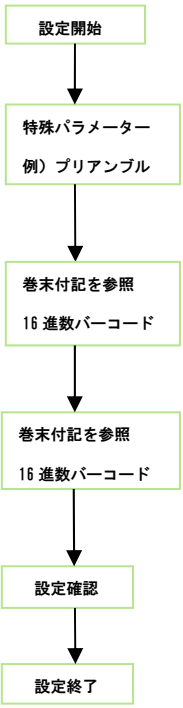
新しい設定変更をする時、1 つのパラメーターのバーコードをスキャンします。2 回のビープ音が聞こえると設定変更は成功です。ただし設定のために複数のスキャンが必要とされる特殊パラメーターもあります。その場合は巻末にあります付記を参照ください。

項目の隣にある*(アスタリスク)はデフォルト設定を示しています。

特殊パラメーター使用する場合：

- ◆ 16 進数を使用する場合　例)プリアンブル　ポストアンブル　など
- ◆ 数値バーコードを使用する場合　例)文字間遅延　最大・最小桁数設定

このパラメーターを完了させるにはバーコード読込後に"設定確認"バーコードのスキャンが必要です。以下のフローチャートは、2 つの異なる構成を説明したものです。



Chapter 2 - システム設定

2.1 インターフェースの選択

ITEM	OPTION
インターフェースの選択	キーボード
	RS-232
	* USB

2.2 キーボードインターフェース選択

ITEM	OPTION
キーボードインターフェース選択	*IBM AT
	IBM XT
	IBM PS/2 30-80
	IBM 5550
	PS/2 25, 30
	NEC 9801
	予約 1
	予約 2

設定開始 設定終了

2.3 言語選択

ITEM	OPTION
キーボードインターフェース 言語設定	 ＊USA
	 イタリア
	 スペイン
	 フランス
	 ドイツ
	 日本
	 マルチ言語
	 予約 1

設定開始　　設定終了

2.4 その他選択

ITEM	OPTION
ファンクションキー エミュレーション	＊ 無効
	有効
外部キーボードをエミュレート	＊ 無効
	有効
ALT Mode 【Caps Lock の影響を 受けず入力できます】	＊ 無効
	有効

※注意:外付けキーボードをエミュレート

外付けキーボードを持っていない場合は、下記のバーコードをスキャンします。

エミュ外部キーボードのバーコードをスキャンした後、電源を起動する必要があります。

設定開始　　設定終了

ITEM	OPTION
キャピタルロック	* 無効
	有効
Num Lock	* 無効
	有効
文字間遅延 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力 （00—64H）
メッセージ間遅延 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力 （00—0AH）
キーボード入力スピード （初期値 00: 高→遅）	スキャン後 16 進数入力 （00—08H）

設定開始 設定終了

2.5 改行コード設定

ITEM	OPTION
改行コード	なし
	* CR
	Tab
	ESC
	CR + LF

設定開始 設定終了

2.6 文字付加の設定(プリアンブル ポストアンブル)

このセクションでは、送信データ文字列の形式にすることができる変更を説明します。プリアンブルとポストアンブルは、最大の 10 文字(コマンド含む)をスキャンされたバーコードの始めと終わりに含めることができます。

フォーマット

{プリアンブル} {Code ID} {Bar Code} {ポストアンブル}

プリアンブルの設定方法

プリアンブルとして ## を付加設定

(1) 設定開始のバーコードをスキャン

(2) プリアンブルバーコードをスキャン

(3) フルアスキーコードより#を 2 回スキャン

(4) 設定確認バーコードをスキャン

(5) 設定終了をスキャン

ポストアンブルの設定方法

ポストアンブルとして $$ を付加設定

(1) 設定開始のバーコードをスキャン

(2) ポストアンブルバーコードをスキャン

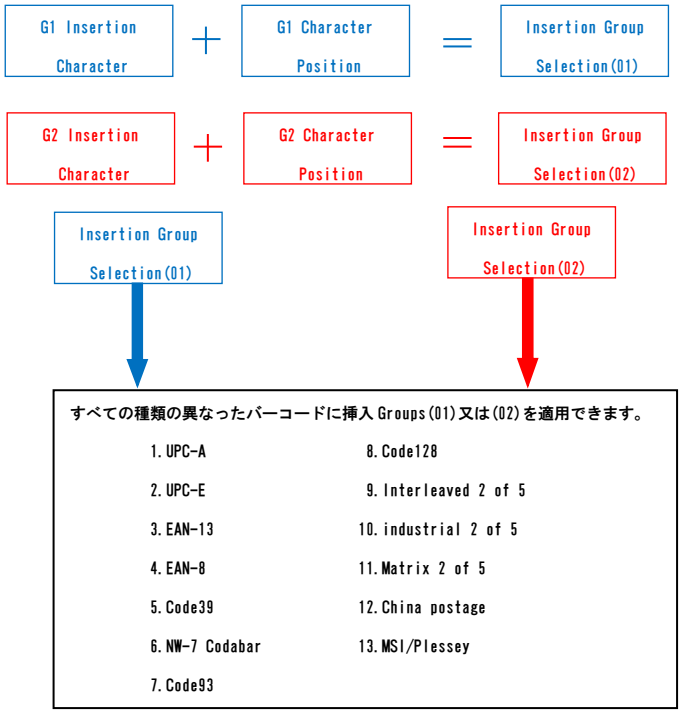
(3) フルアスキーコードより $ を 2 回スキャン

(4) 設定確認バーコードをスキャン

(5) 設定終了をスキャン

2.7 設定の挿入

このセクションでは出力の挿入の設定方法を説明します。



注意:

- 最大10文字を各自挿入ができます。
- 挿入できるグループは2つのみです。

設定開始　　設定終了

例:

3番目の文字の前に“A”を挿入し、“12A3456789”という数字を作る

挿入したい文字の設定方法

(1)　設定開始のバーコードをスキャン

(2)　“G1 挿入キャラクター“のバーコードをスキャン

(3)　16進数コード表より “4”と“1” をスキャン

(4)　設定確認バーコードをスキャン

(5)　設定終了のバーコードをスキャン

挿入する文字を配置する方法

(1)　設定開始のバーコードをスキャン

(2)　“G1 キャラクター位置“のバーコードをスキャン

(3)　16進数コード表から″0″と″3″(位置を示す数字)スキャン

(4)　設定確認バーコードをスキャン

~~(4)~~ (5)設定終了のバーコードをスキャン

コード 39 の挿入を設定する方法

chapter 3.5 (code 39)を開く

(1)　設定開始のバーコードをスキャン

(2)　“挿入グループ選択“のバーコードをスキャン

(3)　16進数コード表から″0″と″1″(前もって設定したグループ 01)スキャン

(4)　設定確認バーコードをスキャン

~~(2)~~ (5)設定終了のバーコードをスキャン

設定開始　設定終了

設定確認

ITEM	OPTION
プリアンブル （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力
ポストアンブル （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力
G1 挿入キャラクター （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力
G2 挿入キャラクター （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力
G1 キャラクター挿入位置 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力
G2 キャラクター挿入位置 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力

設定開始　　設定終了

ITEM	OPTION
バーコード ID 付加 先頭にバーコードの種類を示す文字が付加します	*無効
	有効
照合チェック	*1 回読込
	2 回読込
白黒反転バーコード	*無効
	有効

コード規格	ID	コード規格	ID
UPC-A	F	Interleaved 25	N
UPC-E	G	Industrial 25	O
EAN-13	H	Matrix 25	P
EAN-8	I	China Postal Code	Q
Code 39	J	MSI/Plessey	R
NW-7 Codabar	K	Code 32	S
Code 93	L	Code 11	T
Code 128	M	Telepen	V

設定開始　　設定終了

2.8　スキャンモード

ITEM	OPTION
読取モード	 ＊ トリガーでオン/ 一定時間または読取完了でオフ
	 トリガーでオン/オフ ※トリガーを押している間のみ読取可能
	 連続読込/トリガーでオフ ※トリガーを押すと連続読込/オフを切替
	 連続読込/テスト用 ※読取間隔なし、テスト用
	 連続読込/トリガーでオン ※光は出ているが、**トリガー押すと読取**
	 常時連続読込 ※常時連続読込。トリガーは使用しません。
	 読込光点滅 ※トリガー押すと起動。一定時間後点滅。

設定開始　　設定終了

常時読込光点滅

※常時点滅。トリガーは使用しません。

2.9　ビープ音設定

ITEM	OPTION
ビープ音調 （初期値：09H）	スキャン後 16 進数入力
ビープ音持続時間 （初期値：05H）	スキャン後 16 進数入力
ビープ音電源オンオフ	＊ 有効
	無効
読取完了音	＊ 有効
	無効

コード ID 設定方法

(1) 設定開始のバーコードをスキャン

(2) アスキーテーブルを参照し、挿入する文字を表したバーコードをスキャンします。

(3) 設定確認のバーコードをスキャン

(4) 設定終了のバーコードをスキャン

設定開始

付記のアスキーテーブルを
参照にしながら 16 進数を入力

設定確認

設定終了

3.1 UPC-A

ITEM	OPTION
UPC-A 読込	 無効
	 * 有効
UPC-A コード ID 設定 （初期値 ：F ）	 スキャン後 16 進数入力 (20-7EH)
UPC-A UPC-A を EAN-13 に変換	 *無効
	 有効
UPC-A チェックデジットを送信する	 無効
	 *有効
UPC-A 先頭が0の場合 0を削除	 *無効
	 有効

設定開始　　設定終了

UPC-A **先頭から指定した桁数を削除** **（初期値 ：00 ）**	スキャン後 16 進数入力(00-0D)
UPC-A **末尾から指定した桁数を削除** **（初期値 ：00 ）**	スキャン後 16 進数入力(00-0D)
UPC-A **挿入グループ選択**	スキャン後 16 進数入力(00-02)
UPC-A **アドオン設定**	*無効
	アドオン 2 桁のみ 有効
	アドオン 5 桁のみ 有効
	アドオン 2 桁又は 5 桁 有効
	自動識別付加

3.2 UPC-E

ITEM	OPTION
UPC-E 読込	 無効 *有効
UPC-E **コード ID 設定** **（初期値 ：G）**	 スキャン後 16 進数入力 (20-7E)
UPC-E を UPC-A に変換	 *無効 有効
UPC-E **チェックデジットを送信する**	 無効 *有効
UPC-E **先頭から指定した桁数を削除** **（初期値:00）**	 スキャン後 16 進数入力(00-08)
UPC-E **末尾から指定した桁数を削除** **（初期値:00）**	 スキャン後 16 進数入力(00-08)

UPC-E 挿入グループ選択 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)
UPC-E 先頭が0の場合 0を削除	*無効
	有効
UPC-E アドオン設定	*無効
	アドオン 2 桁のみ 有効
	アドオン 5 桁のみ 有効
	アドオン 2 桁又は 5 桁 有効
	自動識別付加

3.3 EAN-13

ITEM	OPTION
EAN-13 読込	無効
	*有効
EAN-13 コード ID 設定 （初期値: H）	スキャン後 16 進数入力 (20-7E)
EAN-13 チェックデジットを送信する	無効
	*有効
EAN-13 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-0D)
EAN-13 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-0D)
EAN-13 挿入グループ選択 （初期値 ：00 ）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

EAN-13 アドオン設定	 アドオン 2 桁のみ 有効 アドオン 5 桁のみ 有効 アドオン 2 桁または 5 桁 有効 自動識別付加
EAN-13 ISBN/ISSN 変換設定	 *無効 有効

3.4 EAN-8

ITEM	OPTION
EAN-8 読込	無効
	*有効
EAN-8 コード ID 設定 （初期値 ：I）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
EAN-8 チェックデジットを送信する	無効
	*有効
EAN-8 先頭から指定した桁数を削除 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-08)
EAN-8 末尾から指定した桁数を削除 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-08)
EAN-8 挿入グループ選択 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

EAN-8 アドオン設定	 *無効
	 アドオン 2 桁のみ
	 アドオン 5 桁のみ
	 アドオン 2 桁又は 5 桁
	 自動識別付加

3.5 Code39

ITEM	OPTION
Code39 読込	無効
	*有効
Code39 コード ID 設定 （初期値 ：J）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Code39 チェックデジットを計算する	*無効
	有効
Code39 チェックデジットを送信する	無効
	*有効
Code39 連結する	*無効
	有効

設定開始　　設定終了

Code39 最小桁数設定 （初期値: 00）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Code39 最大桁数設定 （初期値: 32）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Code39 フォーマット	＊ スタンダード Code39
	フルアスキーCode 39
Code39 スタートストップキャラクタ を送信する	*無効
	有効
Code39 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Code39 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Code39 挿入グループ選択 （初期値 ：00 ）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.6 NW-7 Codabar

ITEM	OPTION
NW-7・Codabar 読込	無効
	*有効
NW-7・Codabar コード ID 設定 （初期値 ：K）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
NW-7・Codabar チェックデジットを計算する	*無効
	有効
NW-7・Codabar チェックデジットを送信する	無効
	*有効

NW-7・Codabar 連結する	*無効
	有効
NW-7・Codabar 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-7E)
NW-7・Codabar 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-7E)
NW-7・Codabar スタートストップキャラクタ タイプ	* ABCD/ABCD
	abcd/abcd
	abcd/tn*e
NW-7・Codabar スタートストップキャラクタ を送信する	*無効
	有効

NW-7・Codabar 最小桁数設定 （初期値:05）	スキャン後 16 進数入力(00-3C)
NW-7・Codabar 最大桁数設定 （初期値:3C）	スキャン後 16 進数入力(00-3C)
NW-7・Codabar 挿入グループ選択 （初期値: 00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.7 Code93

ITEM	OPTION
Code93 読込	無効
	有効
Code93 コード ID 設定 （初期値: L）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Code93 チェックデジットを計算する	無効
	*有効
Code93 チェックデジットを送信する	*無効
	有効
Code93 最小桁数設定 （初期値: 00）	スキャン後 16 進数入力(0-50)

設定開始　　設定終了

Code93 最大桁数設定 （初期値: 50）	スキャン後 16 進数入力(0-50)
Code93 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-7E)
Code93 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-7E)
Code93 挿入グループ選択	スキャン後 16 進数入力(00-02)

設定開始　　設定終了

3.8 Code 128

ITEM	OPTION
Code 128 読込	無効 *有効
Code 128 コード ID 設定 (初期値 : M)	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Code 128 チェックデジットを送信する	*無効 有効
Code 128 FNC2 連結する	*無効 有効
CODE128 フィールドセパレート文字を設定 ※ “FNC1 を送信する” を有効にする	スキャン後 16 進数入力

Code 128 UCC/EAN128 設定	 *無効 有効
Code 128 FNC1 を送信する	 *無効 有効
Code128 先頭から指定した桁数を削除 (初期値:00)	 スキャン後 16 進数入力(00-7F)
Code128 末尾から指定した桁数を削除 (初期値:00)	 スキャン後 16 進数入力(00-7F)
Code128 最小桁数設定 (初期値: 00)	 スキャン後 16 進数入力(00-7F)
Code128 最大桁数設定 (初期値:7F)	 スキャン後 16 進数入力(00-7F)
Code128 挿入グループ選択 (初期値:00)	 スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.9 Interleaved 2 of 5(ITF)

ITEM	OPTION
Interleaved 2 of 5 読込	*無効
	有効
Interleaved 2 of 5 コード ID 設定 （初期値: N）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Interleaved 2 of 5 チェックデジットを計算する	*無効
	有効
Interleaved 2 of 5 チェックデジットを送信する	無効
	*有効
Interleaved 2 of 5 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-7E)

Interleaved 2 of 5 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-7E)
Interleaved 2 of 5 最小桁数設定 （初期値:04）	スキャン後 16 進数入力(04-7F)
Interleaved 2 of 5 最大桁数設定 （初期値:7F）	スキャン後 16 進数入力(00-7F)
Interleaved 2 of 5 挿入グループ選択 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.10 Industrial 2 of 5

ITEM	OPTICON
Industrial 2 of 5 読込	*無効
	有効
Industrial 2 of 5 コード ID 設定 （初期値: 0）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Industrial 2 of 5 最小桁数設定 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Industrial 2 of 5 最大桁数設定 （初期値 ：32）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Industrial 2 of 5 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-32)
Industrial 2 of 5 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-32)

Industrial 2 of 5 チェックデジットを計算する	 *無効
	 有効
Industrial 2 of 5 チェックデジットを送信する	 無効
	 *有効
Industrial 2 of 5 挿入グループ選択 (初期値:00)	 スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.11 Matrix 2 of 5

ITEM	OPTION
Matrix 2 of 5 読込	 *無効
	 有効
Matrix 2 of 5 コード ID 設定 （初期値:P）	 スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Matrix 2 of 5 チェックデジットを計算する	 *無効
	 有効
Matrix 2 of 5 チェックデジットを送信する	 無効
	 *有効
Matrix 2 of 5 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	 スキャン後 16 進数入力(00-50)

Matrix 2 of 5 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
Matrix 2 of 5 最小桁数設定 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
Matrix 2 of 5 最大桁数設定 （初期値:50）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
Matrix 2 of 5 挿入グループ選択 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.12 中国郵便コード

ITEM	OPTION
中国郵便コード 読込	*無効
	有効
中国郵便コード コード ID 設定 （初期値 ：Q）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
中国郵便コード *チェックデジットを計算する*	*無効
	有効
中国郵便コード *チェックデジットを送信する*	無効
	*有効
中国郵便コード 先頭から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-50)

中国郵便コード 末尾から指定した桁数を削除 （初期値:00）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
中国郵便コード 最小桁数設定 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
中国郵便コード 最大桁数設定 （初期値 ：50）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
中国郵便コード 挿入グループ選択 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.13 MSI/Plessey

ITEM	OPTION
MSI/Plessey 読込	*無効
	有効
MSI/Plessey コード ID 設定 (初期値 ：R)	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
MSI/Plessey チェックデジットを計算する	*無効
	MOD 10
	MOD 10/10
	MOD 11/10
MSI/Plessey チェックデジットを送信する	無効
	*有効

MSI/Plessey 先頭から指定した桁数を削除 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-3C)
MSI/Plessey 末尾から指定した桁数を削除 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-3C)
MSI/Plessey 最小桁数設定 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-3C)
MSI/Plessey 最大桁数設定 （初期値 ：3C）	スキャン後 16 進数入力(00-3C)
MSI/Plessey 挿入グループ選択 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.14 CODE 32

ITEM	OPTION
CODE 32 読込	*無効
	有効
CODE 32 コード ID 設定 (初期値:S)	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
CODE 32 チェックデジットを計算する	無効
	*有効
CODE 32 チェックデジットを送信する	無効
	*有効
CODE 32 先頭から指定した桁数を削除 (初期値 : 00)	スキャン後 16 進数入力(00-0A)
CODE 32 末尾から指定した桁数を削除 (初期値 : 00)	スキャン後 16 進数入力(00-0A)
CODE 32 挿入グループ選択 (初期値 : 00)	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.15 CODE 11

ITEM	OPTION
Code11 読込	*無効
	有効
Code11 コード ID 設定 (初期値:T)	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Code11 チェックデジットを計算する	無効
	*有効
Code11 チェックデジットを送信する	*無効
	有効
Code11 先頭から指定した桁数を削除 (初期値 ：00)	スキャン後 16 進数入力(00-50)
Code11 末尾から指定した桁数を削除 (初期値 ：00)	スキャン後 16 進数入力(00-50)

Code11 最小桁数設定 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
Code11 最大桁数設定 （初期値 ：50）	スキャン後 16 進数入力(00-50)
Code11 挿入グループ選択 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.16 Telepen

ITEM	OPTION
Telepen 読込	*無効
	有効
Telepen コード ID 設定 （初期値:V）	スキャン後 16 進数入力(20-7E)
Telepen チェックデジットを計算する	無効

	*有効
Telepen データフォーマット	Numnic のみ
	*Full ASCII
Telepen チェックデジットを送信する	*無効
	有効
Telepen 先頭から指定した桁数を削除 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-40)
Telepen 末尾から指定した桁数を削除 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-40)
Telepen 最小桁数設定 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-40)
Telepen 最大桁数設定 （初期値 ：40）	スキャン後 16 進数入力(00-40)
Telepen 挿入グループ選択 （初期値 ：00）	スキャン後 16 進数入力(00-02)

3.17 GS1 Data Bar (RSS)

ITEM	OPTION
RSS-14	有効
	*無効
RSS-14 Limited	有効
	*無効
RSS-14 Expanded	有効
	*無効
RSS TO UPC/EAN	有効
	*無効

設定開始　　設定終了

アプリケーション ID を送信する	 *有効 無効
チェックデジットを送信する	 有効 *無効

ファンクションキーのバーコードラベルをスキャンするには、フル ASCII コード 39 が可能にする必要があります。

フル ASCII コードにファンクションキーのバーコードラベルを作成する 39 表を参照してください。

Function Code

 UP($A)	 F1($Q)
 DOWN($B)	 F2($R)
 LEFT($C)	 F3($S)
 RIGHT($D)	 F4($T)

PAGE UP($E)	F5($U)
PAGE DOWN($F)	F6($V)
BS($H)	F7($W)
TAB($I)	F8($X)
HOME($K)	F9($Y)
END($L)	F10($Z)
ENTER($M)	ESC(%A)
INSERT($N)	F11(%B)
DELETE($O)	F12(%C)

付記

アスキーテーブル

	0	1	2	3	4	5	6	7
0		DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	“	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	ETO	DC4	$	4	D	T	d	t
5	EAQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	‘	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(	8	H	X	h	x
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUB	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	|
D	CR	GS	-	=	M	]	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL

16 進数コード

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

A

B

C

D

E

F

設定確認

設定終了

ファンクションキー テーブル

	0	1
0	NULL	
1	UP	F1
2	DOWN	F2
3	LEFT	F3
4	RIGHT	F4
5	PAGE UP	F5
6	PAGE DOWN	F6
7		F7
8	BS	F8
9	TAB	F9
A		F10
B	HOME	ESC
C	END	F11
D	ENTER	F12
E	INSERT	
F	DELETE	

ファンクションキーを付加する場合は、下記

ファンクションキー エミュレーションを有効にしてください。

ファンクションキー エミュレーション

＊ 無効

有効